

日和佐うみがめトライアスロン 2018 参戦記

高橋 葵

社会人初レースで、初参戦記書かせてもらいます。

日和佐。最高に楽しくて、最高に悔しくて、最高に嬉しい大会でした！どんな風に最高に楽しかったかは、他の参加者が書いてくれると信じて（笑）、私からは悔しかったことと嬉しかったことについて、ふわっと書こうと思います。

大学4年間トライアスロンをやってきましたが、ぱっとした成績は出せませんでした。インカレに出場することを目指し、それなりに練習に打ち込んできましたが、夢かなわず。社会人としてトライアスロンを続けるなら、もうタイムは気にせず再出発の気持ちでのんびりやるつもりでした。

……が、しかし。いざレースに出てみると、やっぱり同じ完走するなら、ベストな走りで行きたかった！もっと練習しておけば！！という気持ちが沸々と。結局、心のどこかで結果を出したいという気持ちを捨てきれずにいることを自覚させられました。棚ぼたで入賞することが出来てしまいましたが、次は実力で表彰台に立ちたいと思います。ここまでは悔しかった話。

嬉しかったことは、今回の遠征がめちゃめちゃ青春だったことです。学生としての選手を引退する時、もうこんな風に仲間とワイワイ騒いだり、ごはんもりもり食べたり、何より競技にのめり込めるようなことは、この先ないだろうと思っていました。ところが、全部やれてしまいました＼(-o-)/

なので、KTCのメンバーの方々には本当に感謝しています！いつまでも少年の心を大事にしていきたいものです。とてもいい刺激を頂きました。ありがとうございました！宿の予約や、車出し等々大変お世話になりました。

ふわっとしすぎて、何もレースの様子が伝えられてないですね。まあいっか。悔しかったとかいいつつ、レース後全然練習していないので、熱中症にならない程度に体動かしていきます。よろしくおねがいします！

